

松蔭中学校・高等学校 美術部 六甲ミーツ・アート 2019 参加作品

『ハッピー・ソフトクリーム!』



六甲ミーツ・アート芸術散歩は、自然豊かな六甲山を舞台に開催される芸術祭。10回目となる今年は、浅野忠信、宇野亞喜良、榎忠、藤本由紀夫など豪華出展者揃いです。2017年六甲ミーツ・アート大賞、2018年オーディエンス大賞と2年連続グランプリを獲得してきた松蔭美術部。中高生ならではの自由な発想に、ご期待ください。



六甲山カンツリーハウスの池畔が舞台です。

六甲山カンツリーハウス現地視察 ～ プラン決定



まずはボートに乗って・・・



池の鯉にエサをやり・・・



ソフトクリームを食べる！



作品案『ハッピー・ソフトクリーム！』に決定！

注) 本当は、何度もアイデア会議を重ねています。



六甲山の自然や歴史をテーマにした作品が並ぶ中、六甲山名物ソフトクリームを食べることそのものを風景の一部としてとらえる強引にして柔軟すぎる発想！だがそれがいい！



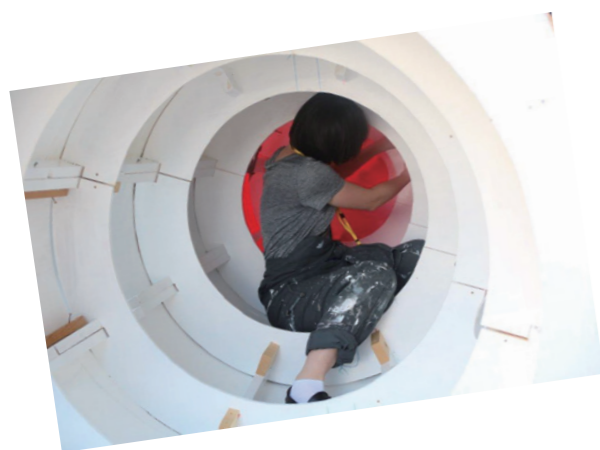
制作過程① 骨組みづくり



ゴリゴリゴリゴリゴリゴリ切り出して、、、トントントントントン組み立てて、、、ペタペタペタペタペタペタペンキ塗り。



2mの巨大カラーコーンをベースに、大改造を施します。



↑遊んでいるわけではありません。
ベニヤ板を、曲げています。



全体像がみえてきました。全高4.5m、美術室の天井に入りきらない大きさです。
中心部分には、ビニールプールをはめこんでいます。

制作過程② クリームづくり



実際に落としたかたちを参考につくります。



丁寧に、丁寧に、貼り付け作業！



雲の中にいるみたい！



発泡ウレタン 80kg！を流し重ねて、溶けたクリーム部分のベースをつくります。



パカッ、コンニチハ！



パフォーマンス用のクリームは、大型回遊魚用のポンプをつかって超細密泡クリームを生成します。

泡ソフト実験



無添加せっけんの、きめ細かい泡！ソフトクリームに使いそうです。

制作過程③ ワッフルコーンづくり



ドライヤーでシートを温めて、



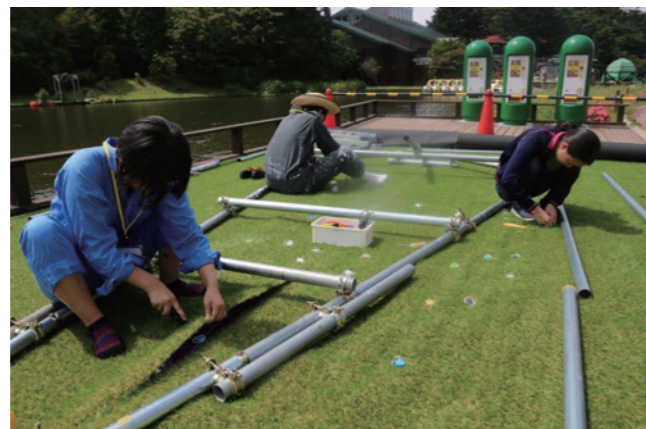
ひたすら、型押し！型押し！、型押し！



できた！巨大ワッフルコーンの皮！



3か月におよぶ会期中には、何度も台風がやってきます。鉄骨を使って、がっちりと固定。こうした作業を通して、ものづくりのスキルが養われてゆくのです。



ワッフル、ワッフル！ぐり、ぐら、ぐり、ぐら！運びます。

バッテリーカー
200円
おながい
①コース内では走りまわらないでね。
②のりものでぶつかり合ったりしないでね。

完成！『ハッピー・ソフトクリーム！』🎤パフォーマンス開始です！



みんなクリームが大好き！
大人も子供も大喜びです。

お客さんと一緒に盛り上がる、クリーム盛り盛りパフォーマンス！



上手に盛り付けできるかな？



どこに盛り付けているのかな？





人生には、いろいろなことが起こります。
たとえば、買ったばかりのソフトクリームを
落としちゃうことだって。でも大丈夫、

何が起こるかわからない時代ですが、
転んでもハッピー、こぼしてもハッピー！
アート之力を私たちは信じます。



100%無添加！いい顔です。



アーティストの方々とその作品に、出会う

第一線で活躍されている作家の作品は、とても刺激的！アートへの自由さと奥深さに脳内を揺さぶられます。たくさんのうち、ほんの一部をご紹介します。



すばらしい作家さんとの出会い。



浅野忠信さんの作品をのぞきこむ。



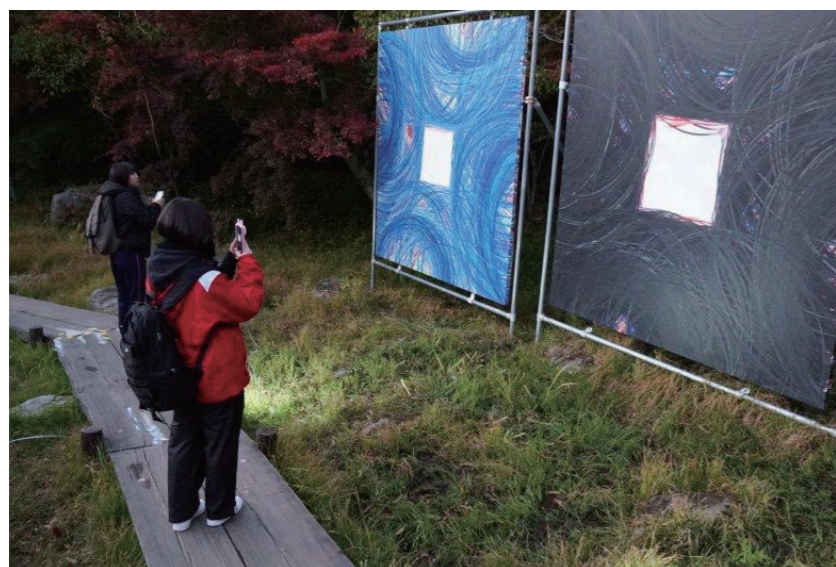
赤く裂けた大地の割れ目に入ってみる。



近くで見ると、新たな発見が！



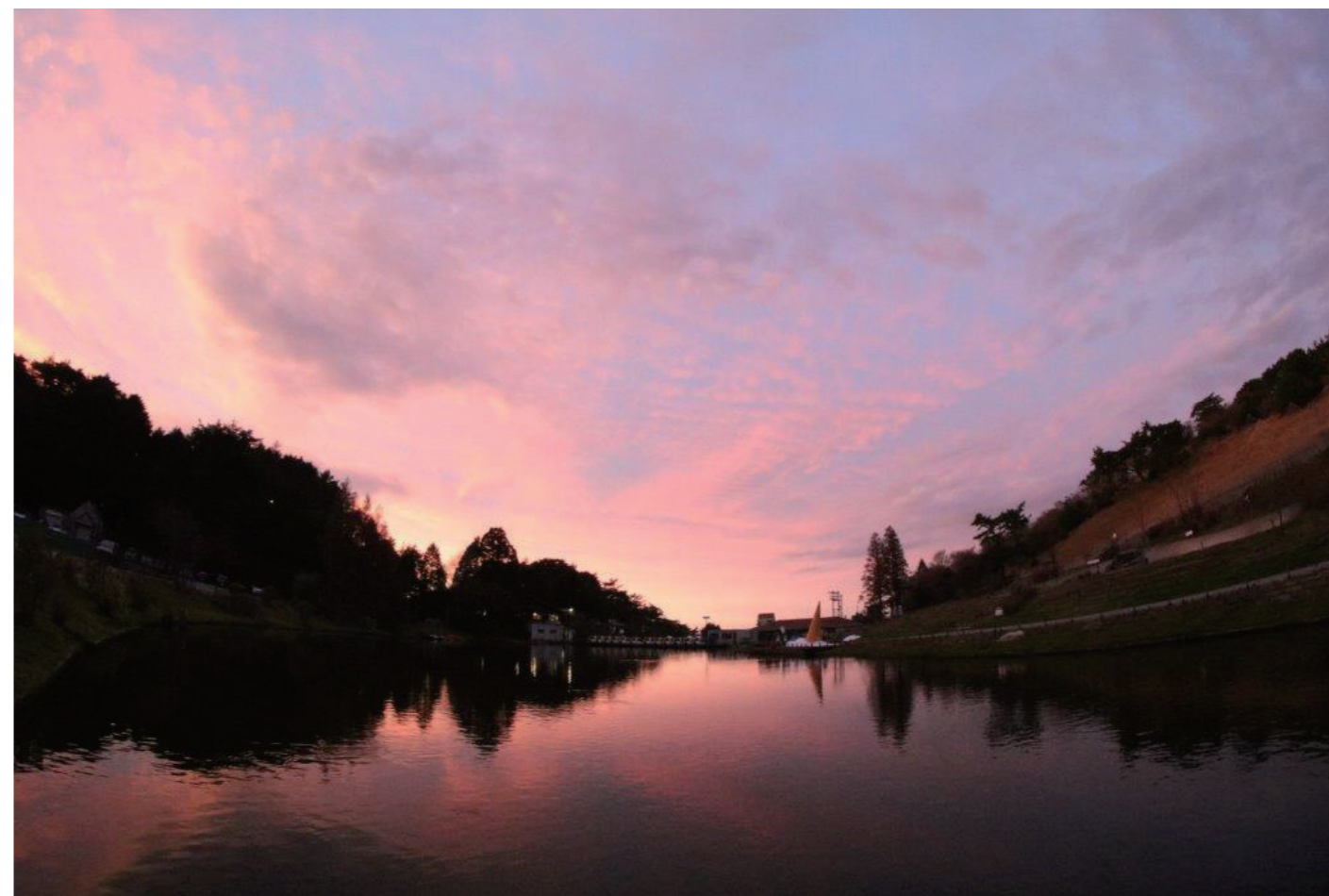
オルゴールの世界。



作家さんの身体の半径の痕跡。



プロペラ人間に出会う。



マジックアワーは、一瞬。すべての作品が包み込まれる時間。